

めぐみっこ通信

NO.13



H27. 4発

さくら吹雪が舞い、ピンクの絨毯がより一層、春の香りを届けてくれる中、新年度が始まりました。春は、新しい出会いが沢山ある季節です。めぐみ第二保育園でも新しく入園してきた子ども達、進級してお兄さんお姉さんになったお友だちと、元気いっぱい過ごしています。地域の皆様とも、新しい出会いがある事を楽しみに、今年もホール開放をはじめ、親子リトミックや料理講座など、沢山の行事を計画し皆様とお会いできることを楽しみにしています。

春になり、園庭では、冬に植えたイチゴの苗も少しずつ花が咲き、子どもたちと一緒に、いつ実がなるのを、今か今かと楽しみに待っています。さて、イチゴは花が白いのに、何故実になると赤くなるのでしょうか？

「いちごさん、見てると恥ずかしくて赤くなっちゃうのかな？」
「お日様にあたると、赤くなるから、朝は赤いんだよ！」「白いイチゴもあるんだよ〜」等、子どもたちに聞くと、色々な答えが返ってきて、子どもの想像力・表現力の豊かさを感じます。



そこで、今回のホール開放では、イチゴ畑の手遊びを楽しみたいと思っています。♪いちご畑でかくれんぼをしている子ども達。一番最初に、あかいほっぺのお姉さんからみつかったみたいですね。さあ、このあと、お兄さんも、僕も、かくれんぼしていますが、みつけてもらえるかな〜？



1. いちご畑で かくれんぼしてたら
赤いほっぺをみつけたよ
いちごおねえさん
2. いちご畑で かくれんぼしてたら
緑の帽子をみつけたよ
いちごおにいさん
3. いちご畑で かくれんぼしてたら
僕だけ見つけてもらえない
まだ あおいから

めぐみ第二保育園